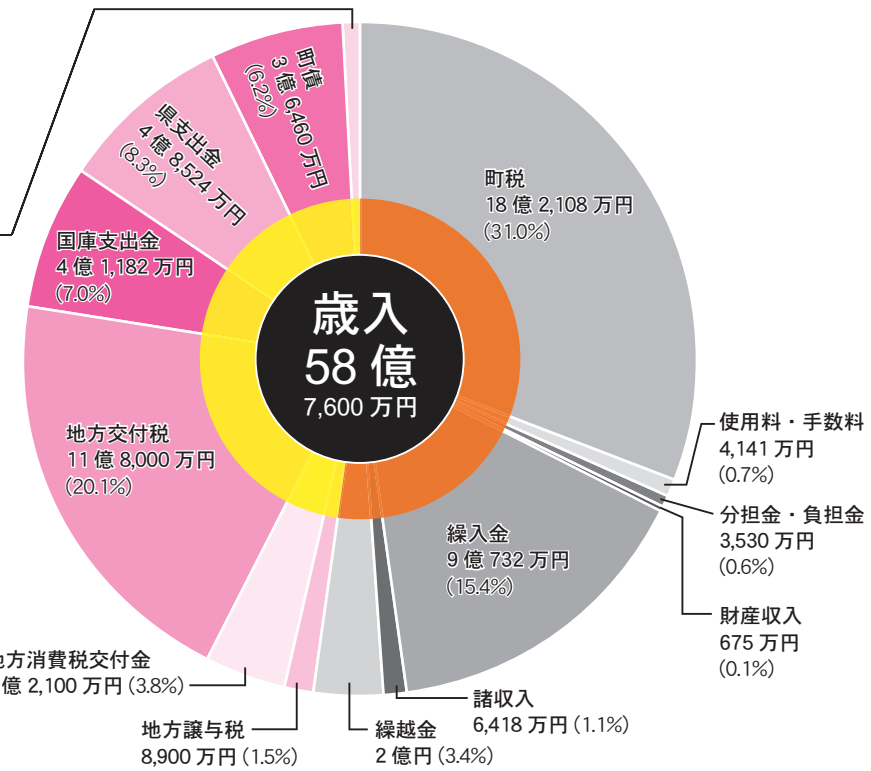


利子割交付金...50万円 (0.0%)
配当割交付金...600万円 (0.1%)
株式等譲渡所得割交付金...400万円 (0.1%)
ゴルフ場利用税交付金...1,200万円 (0.2%)
自動車取得税交付金...1,800万円 (0.3%)
地方特例交付金...600万円 (0.1%)
交通安全対策特別交付金...180万円 (0.0%)



・庁舎建設2年目
・町内小中学校の給食費無料化実施

平成29年度

一般会計58億7,600万円 特別会計40億8,202万円 板倉町の予算

	平成27年度末	平成26年度末
一般会計	37億6,404万円	38億1,352万円
下水道事業特別会計	9億2,989万円	10億 329万円
合計	46億9,393万円	48億1,681万円

	平成27年度末	平成26年度末
一般会計※	37億 600万円	36億 815万円
国民健康保険特別会計	649万円	649万円
介護保険特別会計	1億1,280万円	1億2,182万円
合計	38億2,529万円	37億3,646万円

※土地開発基金、奨学基金を含まない

後期高齢者医療特別会計	1億3,914万円
国民健康保険特別会計	25億 357万円
介護保険特別会計	12億5,083万円
下水道事業特別会計	1億8,848万円
合計	40億8,202万円

一般会計当初予算

平成29年度の一般会計予算の総額は、対前年度5億4,600万円、8.5%減の58億7,600万円となりました。減額要因としては、庁舎建設工事の入札で工事費が減少したことや、当初2か年度の予定だったものが3か年度に延び、事業費が分散化したことなどによりです。

歳入のうち町債（借入金）が対前年度3億7,340万円、50.6%の減、積立金等からの繰入金が対前年度2億790万円、18.6%の減となつています。一方、歳出のうち公共工事等の投資的経費が対前年度5億9,058万円、41.7%の減となつて

ます。平成29年度は、特に子育て支援と教育に重点を置いた予算となっており、特徴的な事業の概要は次のとおりです。

ハード面（工事等）

- 庁舎建設事業 4億3,040万円
- 庁舎非常用電源設備整備事業 730万円
- 町単独道路整備事業 8,330万円

- 道路長寿命化事業 1,000万円
- 橋梁長寿命化事業 5,000万円
- 板中校舎改修事業 2,840万円
- 板中コンピュータ教室情報機器整備事業 1,043万円

- ソフト面（工事等以外）
- 小中学校給食費の無料化 6,359万円
- 英検検定料助成 3級以上を受検した場合の受検料の半額を助成（高校生以下が対象） 103万円
- 老人福祉センターへの健康増進用品の設置 80万円
- 16〜18歳入院費無料化 72万円
- 子宮がん個別健診自己負担額を1,500円から500円にワンコイン化
- 不妊症及び不育症治療費助成の拡充 130万円

- 産地パワーアップ事業 企業と農業生産法人等が連携した加工野菜の材料確保のための施設ハウスの新設及び
- 担い手育成・就農支援事業 農業の担い手育成・就農支援のための各種助成の実施 3,039万円
- 合併対策事業 合併協議会に対する負担金等 455万円

- 併内線132 問合せ 財政係 455万円
- 併内線132 問合せ 財政係 455万円
- 併内線132 問合せ 財政係 455万円

- 併内線132 問合せ 財政係 455万円
- 併内線132 問合せ 財政係 455万円
- 併内線132 問合せ 財政係 455万円

用語の説明

地方交付税▼財源不足を補うために、国から町に交付されるお金
国庫・県支出金▼特定の目的のために国、県から交付されるお金
町債▼公共事業などの財源として国や銀行などから借りるお金
地方譲与税▼国が徴収した自動車重量税などから配分されるお金
投資的経費▼インフラ整備など、将来に残るものに支出される経費
公債費▼町が借り入れた町債の元利償還金
繰入金▼一般会計から特別会計へ支出される経費